

科目名	ドイツ語 I		英文表記	German I		平成24年2月29日		
科目コード	3012							
教員名: 吉井 巧一 技術職員名:						作成		
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科			3年	選	履修	1単位	講義	前期
科目目標	ドイツ(語圏)の文化・ドイツ語に慣れ親しむ。							
総合評価	中間試験30%。期末試験30%、レポートなどの課題40%の割合で評価する。							
達成度目標と評価方法	科目達成度目標				達成度目標の評価方法			
	①	広い国際的視野と倫理観を備える。			⇒	定期試験および講義での小テストで評価する。		
	②	創造性を備え、自らの考えを表現できるようになる。			⇒	定期試験および講義での小テストで評価する。		
	③	ドイツ語の基本構造を理解する。			⇒	定期試験および講義での小テストで評価する。		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4				
		◎		○				
授業概要、方針、履修上の注意	ペアワーク・グループ学習を中心に、ドイツ(語圏)の文化・ドイツ語の勉強を進める。							
教科書・教材	「アクティブに使うドイツ語」 三修社 ¥2700							
授 業 計 画								
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				自学自習 (予習・復習)内容	
1	オリエンテーション	2						
2	第1課	2	動詞人称変化・数詞(～20)				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
3	第2課	2	不規則動詞・疑問文				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
4	第3課	2	名詞・冠詞				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
5	第4課	2	話法の助動詞				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
6	第5課	2	前置詞(1)・数詞(20～)				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
7	第6課	2	命令形				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
8	前期中間試験	2						
9	第7課	2	動詞(復習)・否定				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
10	第8課	2	形容詞・所有冠詞・副文				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
11	第9課	2	分離動詞				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
12	第10課	2	再帰動詞				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
13	第11課	2	前置詞(2)				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
14	第12課	2	現在完了形				講義後に復習として小テストおよび予習として宿題を課す。	
15	まとめ	2						
期末	期末試験	[2]						

16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
期末				
学習時間合計		30	実時間	22.5
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)			標準的所用時間(試行)	
備考欄				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)